

## VI 資料

### (1) 市町村アンケート

#### 令和5年度 精神保健福祉センター調査研究事業における市町村アンケート調査

回答自治体

#### 【精神保健福祉に関する相談支援体制について】

Q1 精神保健福祉の主管課はどこですか

課

Q2 精神保健福祉に関する相談体制についてお尋ねします。(該当するものすべてお答えください)

- ① 主管課の窓口で受ける
- ② 主管課で受けるが内容によって相談支援事業所等を紹介
- ③ 相談支援事業所等へ委託をしている
- ④ その他

その他について記載してください

Q3 主に精神保健福祉に関する相談を受ける職員は何人ですか。

人

Q4 主に精神保健福祉に関する相談を受けている職員のうち、資格を持っている職員は何人ですか。  
※ここでいう資格とは、精神保健福祉士、社会福祉士、保健師、公認心理師、介護福祉士です。

人

Q5 主に精神保健福祉に関する相談を受けている職員の資格についてお尋ねします。  
(対応している職員が持っている資格で複数持っていた場合、それぞれに計上してください)

- ① 精神保健福祉士 人
- ② 社会福祉士 人
- ③ 保健師 人
- ④ 公認心理師 人
- ⑤ 介護福祉士 人

Q6 精神保健福祉に関する相談は、昨年度年間何件ですか。(わかる範囲でもよいので教えてください)

実数 件

延べ数 件

わからない

#### 【精神保健福祉に関する相談内容について】

Q1 どのような精神保健福祉に関する相談が多いですか(上位3つまで選択してください)

- ① 福祉サービスの申請等に関する事
- ② 障害や医療に関する事
- ③ 家族との生活や関係に関する事
- ④ 家計・経済に関する事
- ⑤ 社会参加に関する事
- ⑥ 地域生活に関する事
- ⑦ 生活上の問題に関する事
- ⑧ 権利擁護に関する支援

相談を受けたことがある場合は回答をお願いします。ない場合は未回答でよいです。

- Q2 ②『障害や医療に関すること』は、誰からの相談が多いですか。(順位をつけてください)  
※以下、選択肢の「本人」とは「精神障害者のほか精神保健に課題を抱える方」のこと。

- ア 本人   
イ 家族   
ウ 関係機関

- Q2-1 ②『障害や医療に関すること』はどのような相談が多いですか。(相談内容が多いもの1つを選択してください)

- ア 精神疾患又は障害かもしれない   
イ 医療機関の受診に関する事   
ウ 治療上の問題に関する事

- Q2-2 ②『障害や医療に関すること』の相談で多い疾患や状態はどれですか(上位3つまで選択してください)

- ア 老人精神病関連   
イ 依存症   
ウ 神経症性・ストレス関連障害   
エ パーソナリティ障害関連   
オ 発達障害   
カ 気分(感情)障害   
キ 統合失調症・妄想性障害   
ク ひきこもり   
ケ 自殺関連、自死遺族   
コ 思春期   
サ その他

その他について記載してください

- Q3 ③『家族との生活や関係に関すること』は、誰からの相談が多いですか。(順位をつけてください)

- ア 本人   
イ 家族   
ウ 関係機関

- Q3-1 ③『家族との生活や関係に関すること』は、どのような相談が多いですか(多いもの本人からの相談、家族からの相談それぞれから3つを選択してください)

【本人からの相談】

- ア 子どもとの関係やかかわり方に関する事   
イ 親との関係やかかわり方に関する事   
ウ 配偶者との関係やかかわり方に関する事   
エ 兄弟姉妹との関係やかかわり方に関する事   
オ その他親族との関係やかかわり方に関する事   
カ 家族の介護に関する事   
キ 家族からの暴言・暴力に関する事

【家族からの相談】

- ク 子どもとの関係やかかわり方に関する事   
ケ 親との関係やかかわり方に関する事   
コ 配偶者との関係やかかわり方に関する事   
サ 兄弟姉妹との関係やかかわり方に関する事   
シ その他親族との関係やかかわり方に関する事   
ス 本人の介護に関する事   
セ 本人からの暴言・暴力に関する事

【その他】

ソ その他

その他について記載してください

Q4 ④『家計・経済に関すること』は、誰からの相談が多いですか。(順位をつけてください)

ア 本人

イ 家族

ウ 関係機関

Q4-1 ④『家計・経済に関すること』は、どのような相談が多いですか(多いもの1つを選択してください)

① 家族がお金を渡してくれない

② 本人がお金を使いすぎる、借金がある

③ 生活するお金がない

④ お金の管理が出来ない

⑤ その他

その他について記載してください

Q5 ⑤『社会参加に関すること』は、誰からの相談が多いですか(順位をつけてください)

ア 本人

イ 家族

ウ 関係機関

Q5-1 ⑤『社会参加に関すること』は、どのような相談が多いですか(多いもの1つを選択してください)

ア 就労・復職に関すること

イ 学校に関すること

ウ 福祉サービスの利用に関すること

エ その他

その他について記載してください

Q6 ⑥『地域生活に関すること』は、誰からの相談が多いですか(順位をつけてください)

ア 本人

イ 家族

ウ 関係機関

Q6-1 ⑥『地域生活に関すること』は、どのような相談が多いですか(多いもの1つを選択してください)

ア 近隣から嫌がらせ等を受けている

イ 近隣住民への迷惑行為

ウ 障害者への偏見、差別、虐待に関すること

エ その他

その他について記載してください

Q7 受けている精神保健福祉に関する相談の中で対応が難しいのはどんなことですか(上位3つまで選択してください)

① 福祉サービスの申請等に関すること

② 障害や医療に関すること

- ③ 家族との生活や関係に関する事
- ④ 家計・経済に関する事
- ⑤ 社会参加に関する事
- ⑥ 地域生活に関する事
- ⑦ 生活上の問題に関する事
- ⑧ 権利擁護に関する事

Q8 対応が難しい理由について該当するものをすべてお答えください

【組織に関する事】

- ① 担当課に専門職が少ない又はいない
- ② 他部署との連携が取りにくい
- ③ 対応職員の経験・知識が少ない

【相談内容に関する事】

- ④ 本人と会うことが出来ない
- ⑤ 本人の受診や支援拒否がある
- ⑥ 家族の理解、協力が得られない
- ⑧ 本人に病識がない
- ⑨ 精神症状が重たい、激しい
- ⑩ 相談内容が多岐にわたっている
- ⑪ 近隣住民の理解が得られない

【地域に関する事】

- ⑫ 福祉サービスの社会資源が少ない
- ⑬ 精神科医療機関が少ない又はない
- ⑭ 地域の関係機関との連携がとりにくい

【その他】

- ⑮ その他

その他について記載してください

【連携について】

Q1 庁内で連携をとっている部署はありますか。また、どのような連携をとっていますか。(該当しているものすべてお答えください)  
※協同支援とは、他部署と一緒に訪問や面接を行うこと

- |   | ア                        | イ                        | ウ                        | エ                        |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ① 子ども関連部局 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ② 高齢関連部局 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ③ 生活保護関連部局 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ④ 男女共同参画部局 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑤ 自殺対策関連部局 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑥ その他 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

その他について記載してください

Q2 庁外で連携をとっている関係機関はありますか(該当しているものすべてお答えください)  
※協同支援とは、関係機関と一緒に訪問や面接を行うこと

- |  | ア                        | イ                        | ウ                        | エ                        |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ① 保健所等 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ② 相談支援事業所 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ③ 地域包括支援センター (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ④ 福祉サービス提供事業所 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ⑤ 医療機関 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

- ⑥ 訪問看護ステーション (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)
- ⑦ 学校、教育関係 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)
- ⑧ 保育園、幼稚園等 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)
- ⑨ 児童相談所 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)
- ⑩ 警察 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)
- ⑪ 消防 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)
- ⑫ その他 (ア ケース会議など、イ 協同支援、ウ 情報共有、エ ほぼない)


その他について記載してください

Q3 保健所等(保健福祉事務所・センター)とこれまでどのようなことで連携しましたか(該当しているものすべてをお答えください)

- ① 精神科の治療につなげたい
- ② 治療上の問題(服薬拒否、中断等)に関すること
- ③ 社会復帰に関すること
- ④ 本人の支援拒否の対応に関すること
- ⑤ 家族との関係に関すること
- ⑥ 生活上の問題に関すること
- ⑦ 近隣トラブルに関すること
- ⑧ 本人の状況の見立てや支援方針に関すること
- ⑨ その他


その他について記載してください

Q4 今後、保健福祉事務所・センターに相談、連携をとりたいことはどのようなことですか。具体的記載をお願いします

Q5 保健福祉事務所・センターと連携をしてうまくいった事例はありますか。具体的に記載をお願いします。

**【令和6年4月(改正精神保健福祉法 施行)以降のことについて】**

今般の精神保健福祉法改正にて、市町村等が実施する精神保健に関する相談支援について、「精神障害者のほか精神保健に課題を抱える者」も対象となります。都道府県は、市町村が行う精神保健に関する相談支援に関し、市町村への必要な援助を行うよう努めなければならないため、精神保健福祉に関する相談支援について、本県(精神保健福祉センター及び保健福祉事務所・センター)にて、市町村の後方支援を行うにあたり質問をさせていただきます。

Q1 今年度と比べて精神保健福祉に関する相談はどのような変化があると思いますか(印象で結構です)

- ① 増える
- ② 変わらない
- ③ 減る
- ④ わからない


Q2 令和6年4月からの精神保健福祉に関する相談の対応に不安や課題はありますか

- ① ある  ①を選んだ方はQ3・Q4へ  
② 予想できない  ②, ③を選んだ場合はQ4へ  
③ ない

Q3 ①と答えた方、不安や課題に感じることはどんなことですか（該当しているものすべてお答えください）

【組織に関すること】

- ① 担当課に専門職が少ない又はいない   
② 他部署との連携が取りにくい   
③ 対応職員の経験・知識が少ない

【相談内容に関すること】

- ④ 本人と会うことが出来ない   
⑤ 精神保健に課題のある本人の受診や支援拒否がある   
⑥ 家族の理解、協力が得られない   
⑧ 本人に病識がない   
⑨ 精神症状が重たい、激しい   
⑩ 相談内容が多岐にわたっている   
⑪ 近隣住民の理解が得られない

【地域に関すること】

- ⑫ 福祉サービスの社会資源が少ない   
⑬ 精神科医療機関が少ない又はない   
⑭ 地域の関係機関との連携がとりにくい   
⑮ その他

その他について記載してください

Q4 令和6年4月改正精神保健福祉法の施行にて、市町村の相談支援の対象が「精神障害者のほか精神保健に課題を抱える者」とされておりますが、今後必要だと思われることはありますか。  
（検討中、今後必要なことと思うことでもよいので記載をお願いします）

Q5 今後、本県（精神保健福祉センター、保健福祉事務所・センター）の後方支援や連携について、ご要望があれば記載をお願いします